

施策マネジメントシート ～平成29年度の振り返りから30年度の取組へ～

①計画⇒実施（Plan⇒Do）

（5月中に記入）

長期振興計画 の位置づけ	まちづくり分野		ひと分野		担当課			高齢者支援課		
	政策分野		健康・福祉		課長名			森 真樹		
	施策		20 地域包括ケアの推進			重点施策 の該当	H29	—	H30	—
施策の目的	対象	高齢者		意図	住み慣れた地域で健康で生活できる					

施策の目標指標

目標指標（単位）	長振策定時	指標の推移（下段の（ ）書きは当初見込み値				最終目標値
	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度目標値	2019年度目標値	2020年度目標値	2021年度目標値
要介護認定者平均介護度 （1号被保険者）	2.56	2.56 （2.60）	2.56 （2.60）	2.56 （2.58）	2.56 （2.58）	2.56
元気度アップポイント商品 券交換数（枚）	5,390	6,957 （6,000）	7,000 （6,500）	7,250 （7,000）	7,500	7,750 （8,000）

市民アンケート調査の結果（施策に関する重要度と満足度）

平成29年度実績		平成30年度実績		2019年度実績		2020年度実績		2021年度実績	
重要度（%）	満足度（%）	重要度（%）	満足度（%）	重要度（%）	満足度（%）	重要度（%）	満足度（%）	重要度（%）	満足度（%）
86.8	36.3								
重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI
86.0	13.6								

施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連 戦略 No.	成果指標（単位）	長振策定時	指標の推移（下段の（ ）書きは当初見込み値				最終目標値
			28年度実績	29年度実績	30年度目標値	2019年度目標値	2020年度目標値	2021年度目標値
介護サービスの充実		総合相談延べ件数（件）	418	530 （430）	560 （460）	590 （490）	620 （520）	650 （550）
介護サービスの充実		地域高齢者支援協議会数（箇所）	26	27 （27）	28	29	30	31
介護サービスの充実		認知症サポーター数（人）	1,682	1,892 （1,800）	1,900	2,000	2,100	2,200
高齢者の社会参加の促進	10-24	元気度アップ地域包括ケア推進事業登録団体数（団体）	74	78 （76）	78	80	82	84
高齢者の社会参加の促進	10-24	元気度アップ・ポイント事業ポイント交換申請者数（人）	1,065	1,117 （1,100）	1,150	1,200	1,250	1,300
高齢者の社会参加の促進	10-24	いきいき遊湯クラブ実施回数（回）	99	98 （105）	110	115	120	125

②-1 振り返り（Check）

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応	
・本市の高齢者を支える人口構造は、1.5人で1人（2015年）を支えていたが、1.1人で1人（2030年）を支えていくことが予測される。 ・一人暮らしの高齢者はH30.4末時点で2,056人（世帯）で、高齢者のみの世帯・人口は3,199世帯（40%）・4,359人（28%）となっている。	
施策の成果（貢献度の高い事業等）と現状・課題	
成果	・元気度アップポイント事業、地域サロン及び元気アップ体操の参加者数は増加傾向にあり、地域の中で高齢者が社会参加する機運は高まりつつある。 ・高齢者支援協議会や認知症サポーター数も増加しており、高齢者を支える体制づくりも着実に進んでいる。
現状・課題	・本市の介護状態の要因として、認知症、脳卒中、骨折・転倒、老衰で9割を超える。 ・市包括支援センターに寄せられる相談件数、身寄りのない高齢者や虐待事案などの困難事例が増加傾向にあるとともに、解決まで労力と時間を要している。
今後の方向性	今後の方向性の根拠等（他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入）
拡大・充実	・要介護状態とならないために介護予防の推進を図っていく必要がある。 ・地域包括ケアシステムの普及啓発に努め、地域全体でお互いを支え合う仕組みづくりや充実に取り組むとともに、必要なときに確実に制度が利用できる体制整備が必要である。 ・身寄りのない高齢者への対策を講じていく必要がある。 ・これらの推進に当たる市包括支援センターの体制強化が必要である。

②-2 政策部会による振り返り（Check）

（6月中に記入）

今後の方向性	政策部会で出された施策に対する意見等（将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など）
拡大・充実	【市民福祉部会意見】 ○ 元気度アップポイントの活用について、例えば衛生自治会と連携してゴミ袋に交換する等検討してはどうか。